

## 下関鯨類研究室活動記録（平成24年7月～平成25年3月）

### 1. 調査研究活動

#### 山口県を中心とする日本海に生息する鯨類の季節的分布変動の調査

山口県水産研究センターの調査船「くろしお」が行う定線観測調査に同乗して鯨類目視調査を行った（11月、1月、2月）他、同センターよりデータの提供を受けた。また、水産大学校漁業練習船「耕洋丸」第34次航海の一部航路に同乗して鯨類目視調査を行った（8月）。この他、見島往復連絡船を利用した目視調査を行った（10月）。

#### 鯨類のストランディング（座礁・漂着・混獲）に関する調査

日本各地のストランディング情報を収集し、データベース化を進めた。また下関市内で発生したミンククジラのストランディング調査を行った（7月）。平成24年度は301件の情報を収集した。

#### 下関を中心とする捕鯨史の研究

市内及び長門市にある捕鯨に関わる史跡を視察するとともに、文献・書籍を収集した。

#### 山口県におけるスナメリ地方名の研究

様々な地方名を持つスナメリについて、山口県内の漁業協同組合などへのアンケート調査と聞き取り調査を行い、その多様性や分布状況を調べた。

#### 昭和時代の「鯨の解体ショー」に関する研究

1970年代後半から1980年代前半にかけて日本各地で開催された「鯨の解体ショー」に関し、関係者の聞き取り調査や資料の収集を行った。

### 2. 学会発表

山口県におけるスナメリ地方名の研究. 石川創 スナメリシンポジウム（下関市） 2013年3月

### 3. 出版物・論文

KITAMURA, S., MATSUSHI, T., YAMADA, T., TAJIMA, Y., ISHIKAWA, H., TANABE, S., NAKAGAWA, H., UNI, Y. and ABE, S. (2012 電子版, 2013 印刷版) . Two genetically distinct stocks in Baird's beaked whale (Cetacea : Ziphiidae). *Marine Mammal Science* 29(4): 755-766.

SASAKI, M., AMANO, Y., HAYAKAWA, D., TSUBOTA, T., ISHIKAWA, H., MOGOE, T., OHSUMI, S., TETSUKA, M., MIYAMOTO, A., FUKUI, Y., BUDIPITOJO, T and KITAMURA, N (2013). Structure and Steroidogenesis of Placenta in the Antarctic Minke Whale (*Balaenoptera bonaerensis*). *Journal of Reproduction and Development*, 59(2), 159-167.

### 4. 講義、講演等

出前講座	下関市立角倉小学校5年生	9月28日
講義	下関くじらサマースクール	7月28日
	水産大学校練習船実習生	8月24日
講演	くじら文化を守る下関市議会議員連盟研修会	10月4日
	第5回鯨資料室シンポジウム	10月6日
	下関くじら食文化を守る会	12月5日
	下関金物船具商業会総会	1月18日
	香川大学博物館開館5周年記念ミュージアムセミナー	3月28日

### 5. その他

（記事）

下関鯨類研究室の目指すもの. 石川創 下関くじら食文化を守る会機関誌「いさな」14:1 2012年11月